

古河公方 ゆかりの地



茨城県

古河市

古河市は、茨城県の最西端、関東平野のほぼ中央に位置し、西には利根、渡良瀬の大河が流れ、北西部には広大な渡良瀬遊水地が広がる自然豊かなまちです。現在は首都60km圏という恵まれた立地条件を生かし、茨城県西地区の中核都市として発展しています。歴史的には、古くは万葉集にも登場、河川交通の要所として、江戸時代には譜代大名の城下町、日光街道の宿場町として栄えてきました。足利氏とのつながりも深く、中世東国社会の政治文化において重要な位置を占めてきた古河公方の拠点として知られています。

古河公方の起こりは、1388年京都に幕府を開いた将

軍足利尊氏が関東地方を治めるために子の基氏を鎌倉府の長官である鎌倉公方として派遣しましたが、その後、鎌倉公方4代持氏が京都の將軍家と対立、1439年6代將軍義教と一戦を交え、その結果、鎌倉公方は破れ、持氏は自害させられました。その後、生き残った持氏の子成氏が許されて鎌倉公方に就任しましたが、再び幕府に反旗を翻し、1455年鎌倉から古河の地に



古河公方ゆかりの徳源院跡



1500本の「はなもも」が咲く古河公方公園(古河総合公園)

に座を移したことにあります。爾来120年余りにわたって古河公方と称し、東国一円の重要な位置を占めてきましたが、現在も公方ゆかりの社寺や史跡が残っており、特に古河公方足利氏の古河城の別館であった「公方館跡」や古河公方開基の「徳源院跡」一帯は、「古河公方公園(古河総合公園)」として、自然や史跡探訪の地となっております。市民に親しまれています。

会員：古河市、古河商工会議所、古河市観光協会

■行事

- 8月上旬 古河花火大会
- 8月中旬 古河盆踊り大会
- 10月27日～11月23日 古河菊まつり
- 12月上旬 古河堤灯竿もみまつり
- 1月中旬 古河七福神めぐり
- 3月下旬～4月上旬 古河桃まつり

● こがなび

<http://www.kogakanke.jp>



栃木県

野木町

栃木県の最南端に位置する野木町は、栃木県の南の玄関口として、J.R宇都宮線や国道4号線により、首都東京へ約60km、宇都宮へ約40kmで結ばれた首都圏に位置します。地形は平坦で、気候は温暖、地味も肥沃と、気候風土ともに恵まれ、米・麦・果樹・施設園芸などの農業が盛んです。

一方、交通の便利さから、ベッドタウン的色彩がみられます。西光山乾亨院満福寺は、明応年間（1492～1500年）に開かれた曹洞宗の禅寺で、古河公方足利成氏が建てたといわれています。

寺には、足利尊氏の子孫である足利成氏の墓や、応仁の乱後の京都で活躍した連歌師で、足利政氏に連歌を指導したといわれている猪苗代兼載の墓があります。



古河公方足利成氏の墓（満福寺）

尊氏ゆかりの地 日本三戒堂

栃木県下野市 下野薬師寺（旧安国寺）

下野薬師寺は、天武天皇白鳳8年（679）に皇后（後の持統天皇）の病氣平癒を願って建てられました。

天平宝字5年（761）に鑑真和上により戒壇院が建てられると、奈良の東大寺・筑紫の観世音寺と合わせて日本三戒壇といわれ、東山道足柄以東坂東十か国の僧侶になるものはすべてこの下野薬師寺で修行をし、授戒を受けなければならぬ定めになっていました。

暦応2年（1339）、足利尊氏は国ごとに安国寺を建てましたが、下野国では新たに建てることなく下野薬師寺を安国寺に改称しました。

元亀元年（1570）、小田原の城主北条氏政・氏直父子



下野薬師寺戒壇堂

が下野国に出陣し下妻の多賀谷氏の城を攻めました。その時の戦火により七堂伽藍をはじめすべての堂宇が焼失しました。

現在の境内には、在りし日の戒壇院を偲び、江戸時代に建てられた戒壇堂（六角堂）が残されています。

平成の大修理と称し、平成29年より三か年をかけて本堂・山門・戒壇堂・庫裏、それに本尊薬師如来の他、仏菩薩の修理修復を行いました。これを機に寺名を安国寺から創建当初の下野薬師寺に戻し

ました。

下野薬師寺は日本三戒壇の一つ、東戒壇が置かれた寺院です。そこで、現在、日本戒律の祖である鑑真和上の顕彰に努めています。令和元年に戒壇堂の近くに宝塔を建て、奈良唐招提寺よりいただいた鑑真和上の御廟の霊土を奉納しました。また、この事業の記念として、御廟に植えられている和上ゆかりの聖樹「瓊花」もいただき、宝塔の横に植樹しました。令和3年には、唐招提寺の国宝鑑真和上像を模して新たに尊像を制作し、戒壇堂に安置しました。なおガイダンス施設として薬師寺歴史館が建てられ、また往時の建物の一部が復元されるなど史跡の整備が進んでいます。

行事

- 1月1日 元朝祈願法要
- 3月21日 春季彼岸会法要
- 5月4日 釈尊降誕会法要
- 8月10日 施餓鬼会法要
- 9月23日 秋季彼岸会法要